

30301電気通信工事における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	10 ～ 11	船上にて作業中、ブリッジからサロンへの階段を下りようとしたところ、一番上から足を滑らせ、一番下に直接落ち、臀部を強打した。	21	1	413	10 ～ 29
2	2020	1	9 ～ 10	事務所内の倉庫で、当日のエアコン取り付け工事のため、製品および資材をワゴン車に積み込み作業中、背中右部分に痛みが生じ、腰椎捻挫を負った。	36	19	611	1～ 9
3	2020	1	12 ～ 13	店舗トイレ出入口付近で、足が滑り転倒し、尻もちをつき、左足首を骨折した。	61	2	417	1～ 9
4	2020	1	2 ～ 3	駐車場で、鋼材を左肩に担いだ際、振動で落下し、左手が挟まれて、左手中指に骨折、腱鞘断裂を負った。	30	7	521	1～ 9
5	2020	2	12 ～ 13	出張中、宿舎に戻り、外出しようとして階段でバランスを崩し、5段目位から飛び下りて左足踵骨を折った。	45	1	413	300 ～ 499
6	2020	2	9 ～ 10	お客様宅で光ケーブルの電源工事を行うため、天井裏から茶の間までの同軸ケーブルの配線工事を行ったとき、茶の間の中間付近で天井板が折れ、いろりに落下して左足首と腰を骨折した。	65	1	416	1～ 9
7	2020	2	18 ～	業務終了後、帰宅しようとして、2階事務所から1階玄関へ向かうため階段を下りる際に、下から5段目位のところで足を踏み外して転倒	50	1	413	10 ～

			19	し、右手をついて骨折した。				29
8	2020	2	10 ～ 11	消防防火シャッターの定期検査を実施時、天井点検口内の開閉器の、ロック解除のため、トレーレーンで作業をした。その後、他のシャッターの不具合で手動巻き上げが必要になり、シャッターを閉めたままトレー出口側から退出することになり、下りるときに転倒し、左手根を骨折した。	56	1	418	10 ～ 29
9	2020	2	10 ～ 11	担当現場の事務所階段を移動中、足がもつれて転倒した際、両手に荷物を持っていたため手をつくことができず、左肘から倒れ、左肘を骨折した。	30	2	413	30 ～ 49
10	2020	2	10 ～ 11	工場内で、作業員2人で鉄板（2050mm×950mm、40～50kg）を塗装場へ運ぶ途中、床上配線されたケーブルに足を引っ掛けて転倒した。その際、両手で鉄板を持っていたので、膝から敷鉄板に転倒し、左膝を骨折した。	62	4	419	10 ～ 29
11	2020	2	7 ～ 8	出張宿泊先から仕事現場へ向かう際、2階の階段から1階まで落下し左手が腫れた。	50	1	413	1～ 9
12	2020	2	8 ～ 9	橋の入口付近で、現場の場所を説明するため、一旦停車して道路反対側へ行き、再び車に戻るため道路を横断していた際、車にはねられて頸椎損傷を負った。	64	17	231	1～ 9
13	2020	2	16 ～ 17	屋内で、バスダクトをハンドクリフトで運搬中、バスダクトの1枚が転倒し両手を挟まれ、左中手骨を折り、右手打撲傷および腰に捻挫を負った。	20	7	611	1～ 9
14	2020	2	11 ～ 12	校内で幹線ケーブル入線作業中、脚立から後方へ転倒したため、右手首に不全骨折、右肘と右腰に打撲を負った。	34	1	351	1～ 9
15	2020	3	10 ～	新築工事現場にて、作業場内のハンドホール脇で、電気盤の加工作業中にハンドホールに左足が落下した。その際、ハンドホールの天	54	3	416	10 ～

			11	盤コンクリートに右足首を強打し、右足指骨を折った。				29
16	2020	3	13 ～ 14	昼食休憩後、次の現場へ向かうため最後尾で走行していたとき、国道に進入して右折する際、右側から直進してきた大型トラックと衝突し、頭部に外傷を負った。	32	17	231	～ 49
17	2020	3	11 ～ 12	木の伐採作業中、高さ13mの木を伐倒しようとしたところ、ツルが外れて倒れてきたため避難しようとしたが、石につまずいて転倒し、倒壊木に左膝を挟まれて骨折した。	51	6	712	10 ～ 29
18	2020	3	10 ～ 11	運搬作業をしていた際、手が滑って右足の上に機械を落とし、安全靴の中で足がずれて、右足薬指が中の鉄板に当たり、脱臼骨折した。	35	4	612	10 ～ 29
19	2020	3	8 ～ 9	工事用ケーブル車を運転して現場へ移動中、ガードレールに接触した際、横転したため、顔面多発骨折を負った。	19	17	221	50 ～ 99
20	2020	4	11 ～ 12	電柱へ防犯灯取り付けのため、柱上で配管作業中、昼休みを取ろうと柱を下りようとして、途中で転落して、腰を骨折した。その際、安全帯ロープの金具の付け方が不十分であった。	25	1	418	10 ～ 29
21	2020	4	8 ～ 9	傾斜のある車庫から高所作業車のジャッキアップの解除作業をしているとき、車が後退して、バンパーと路面に両足が引きずられ骨折した。サイドブレーキが利いていなかったこと、作業前にギアをニュートラルにしたこと、不慣れだったことが原因である。	64	7	146	10 ～ 29
22	2020	4	15 ～ 16	削り堀した箇所の整地作業後、後片付け中に、高さ10cmほどの段差につまずき、左膝をアスファルトに強打し骨折した。	60	2	921	1～ 9
23	2020	4	15 ～ 16	現場事務所に隣接した資材置き場で配管を確認していたところ、段差で足を滑らせて後方へ転倒し左足首をひねって骨折した。	65	2	419	1～ 9
			17	脚立にて電柱へ昇柱を始めたとき、工具を忘れたため安全帯の親網				100

24	2020	4	～ 18	を外し降下しようとした際、脚立がふらついて転倒し、右手関節を骨折した。	51	1	371	～ 299
25	2020	4	14 ～ 15	工場内の電気集塵機碍子室で碍子の点検中、固定はしごを下りていたとき、左足と背中が碍子に接触して感電した。	57	13	352	10 ～ 29
26	2020	4	～ 14	工場内で、ケーブル配線準備中、はしごを固定するため上った際、安全帯を掛ける前に滑りバランスを崩し落下（地上から2mの高さ）した。このとき、胸椎を骨折した。	47	1	371	1～ 9
27	2020	4	10 ～ 11	工事現場で、光ケーブル線を通線中、L型アングル（鉄骨の棧）に足を置いた際、足下が不安定だったため、右足首をひねり、右足関節外果を骨折した。	37	19	416	30 ～ 49
28	2020	4	14 ～ 15	高圧受電設備の年次点検中、設置されている点検台から下りた際、足を踏み外して地面で足をひねって右足の外側を骨折した。	56	19	371	10 ～ 29
29	2020	4	9 ～ 10	駐車場で、高所作業車から降りる際、足を滑らせて無理な体勢で着地したため、左膝をひねって剥離骨折、靭帯損傷を負った。	39	1	221	10 ～ 29
30	2020	4	9 ～ 10	屋外キュービクル内で、受電状態であることを失念して、引き込みケーブルに右手が接触して感電し電撃傷を負った。	56	13	351	10 ～ 29
31	2020	5	10 ～ 11	倉庫壁取り付け工事のため、脚立（9尺）を利用して作業員2人で安全鋼板を最上部8枚目（地上高4,400mm）に取り付け中、もう一方の作業員がビスで固定しようとしたときに、被災労働者は安全鋼板を押さえていたが下にずれ安全鋼板とともに落下し、頸椎損傷を負った。	59	1	371	1～ 9
32	2020	5	～ 14	資材倉庫で片付け作業をしているときに、電線管の束を移動しようとした際、手が滑って電線管の端を左足に落とし、親指先端を骨折	44	4	521	30 ～

40	2020	6	15 ～ 16	駅構外北階段の天井補修のとき、照明器具の復旧（取り付け）を行っていたところ、配線（AC100V）を接続する際、左手首が配線通電部に触れてしまい、感電による熱傷を負った。なお、作業中に絶縁手袋を装着せずに通電状態の配線を取り扱った。	19	13	351	～ 299
41	2020	6	17 ～ 18	漏電改修現場で調査中、水たまりに足をとられた際、左手で支えたところ、手首を骨折した。	48	2	417	1～ 9
42	2020	6	15 ～ 16	資材置場で、H型鋼材をトラック（12tユニック）の荷台に積み、ワイヤーで締めようとしたところ荷締め用の道具が落下した。拾うためトラックの荷台から下りる際、ズボンが雨で濡れてひっついていたため、足が上がり荷台のアオリに引っ掛かり地面に落下し、右膝骨折、左肩・右手首に打撲を負った。	58	1	221	50 ～ 99
43	2020	7	11 ～ 12	事務所内で、殺虫剤で退治した後に書庫の上に落ちた蜂を取ろうと、回転椅子に上がったとき、バランスを崩して高さ45cmの椅子から落下した。その際、右腕と顔面を強打し、右橈骨遠位端骨折・顔面打撲・外傷後健忘を負った。	73	1	379	30 ～ 49
44	2020	7	10 ～ 11	お客様敷地内の支柱撤去作業で、電柱の鉄筋をサンダーで切断していたところ、刃が跳ね上がり右足太腿に接触し裂傷を負った。	49	8	153	1～ 9
45	2020	7	10 ～ 11	電話工事作業中、作業車に材料を取りにいった際、コインパーキングに駐車していた車の横でしゃがんでいたところ、走行中の自転車が後方からぶつかった。その際、右足で踏ん張った形になり、右膝を捻挫した。	42	17	362	10 ～ 29
46	2020	7	9 ～ 10	工事現場で、写真を撮る作業中、停めた車のドアを閉めた際、足場が濡れた鉄板で滑りやすくバランスを崩し、背後の土手（高さ130cm）に転落した。このとき、腰椎を圧迫骨折した。	55	1	417	1～ 9
47	2020	7	16 ～	屋外工事現場で、メタルケーブル張替作業中、脱水による腎前性腎	56	11	715	10 ～

			17	不全を負った。				29
48	2020	7	10 ～ 11	電気工事現場で、電柱にはしごを掛ける作業中、はしごが滑り、落下（2～3m）し、足を骨折した。	52	1	371	1～ 9
49	2020	7	10 ～ 11	2階事務所から1階倉庫に通じている階段で、左手にヘルメットと書類、右手で手摺りを持って下りていたとき、下から5段目くらいから足を滑らせた。その際、手摺りを持ったまま滑り落ちて臀部を痛打し骨折した。	25	1	413	1～ 9
50	2020	7	16 ～ 17	勤務中はマスクを着用し、事務所内はビニールカーテンを設置していたが、現場から帰宅後発熱の症状が見られ、5日後、PCR検査を受けたところ、陽性と判定された。	46	90	911	1～ 9
51	2020	7	11 ～ 12	屋根に上がり外壁に室外機を取り付けていた際、雨が降っていたため足を滑らせて地面に転落し、背中と両足を強打して骨折した。	29	1	415	—
52	2020	7	16 ～ 17	配電工事作業を終え、工事車両の駐車箇所へ移動中、擁壁からコンクリート通路側へ跨いで渡る際に、片足を滑らせ隙間に落下するような体勢となり、コンクリート通路上に突き出していた鉄筋が陰部に突き刺さり、陰嚢に挫創を負った。	29	8	418	—
53	2020	7	14 ～ 15	作業現場に向かうため、トラックに乗り合わせて移動中、下り坂のカーブで車がスリップしてガードレールに接触した後、横転し右手首を骨折した。	45	17	221	1～ 9
54	2020	7	14 ～ 15	作業現場に向かうため、トラックに乗り合わせて移動中、下り坂のカーブで車がスリップしてガードレールに接触した後、横転し鎖骨を骨折した。	59	17	221	1～ 9
55	2020	7	14 ～ 15	作業現場に向かうため、トラックに乗り合わせて移動中、下り坂のカーブで車がスリップしてガードレールに接触した後、横転し首・肩に打撲を負った。	56	17	221	1～ 9

56	2020	7	14 ～ 15	作業現場に向かうため、トラックに乗り合わせて移動中、下り坂のカーブで車がスリップしてガードレールに接触した後、横転し右眉付近に裂傷を負った。	23	17	221	1～ 9
57	2020	7	14 ～ 15	作業現場に向かうため、トラックに乗り合わせて移動中、下り坂のカーブで車がスリップしてガードレールに接触した後、横転し右足首を骨折した。	25	17	221	1～ 9
58	2020	7	13 ～ 14	道路面から橋台下部へ下りるため、スライドはしごを設置中、橋台上部のふちに移動していたところ、バランスを崩して6m落下し、第3腰椎椎体、右踵骨、左脛骨天蓋を折った。	52	1	418	50 ～ 99
59	2020	7	14 ～ 15	現場で、ケーブルに絡んでいる木を伐採してトラックに置く作業中、細かく切り落としていたところ、ナタで左第4指に切創を負った。	39	8	364	50 ～ 99
60	2020	8	13 ～ 14	次の現場に向かう途中、道路脇に車両を停車し荷台整理を行う中、段差に足を取られて転倒し、右脛腓骨を折った。	52	2	417	30 ～ 49
61	2020	8	23 ～ 24	運搬作業中、軌陸運転者はアウトリガー張り出し時、油圧取り出し口から油にじみを発見。本人は助手席側後方のアウトリガー上部スライド部に足を掛けて油にじみ状態の確認を行っていた際、右足親指をアウトリガーと車体に挟みリスフラン関節脱臼を負った。	56	7	212	1～ 9
62	2020	8	19 ～ 20	施設内で、エアコンの室外機を2階から降ろす作業中、階段で足が滑り、室外機が落下し、右恥骨を折った。	22	4	612	1～ 9
63	2020	8	14 ～ 15	ルームクーラー撤去作業中、ガスの入った配管を切断し、ガスが噴出し、左手に凍傷を負った。	62	11	519	1～ 9
64	2020	8	13 ～	社内倉庫で棚上にあるケーブルを整理中、無理な体勢でケーブル箱を取ろうとした際、バランスを崩して落下し、はしご付近にあった	51	1	371	10 ～

			14	鉄製のケーブルドラムジャッキに右大腿部を強打した。その際、左膝・左右大腿骨に、挫傷・損傷を負った。				29
65	2020	8	10 ～ 11	掘削した穴の中でハンドホールの配管作業中、崩落の予兆を感じて退避しようとしたが、壁のアスファルトと土砂が崩れ落ち、右膝に打撲・挫創を負った。	61	5	711	10 ～ 29
66	2020	8	11 ～ 12	電気引き込み工事中、計量器取付け板を取付け中、脚立上部から落下し、左肩腱板断裂を負った。（高さ1m、ヘルメット着用）	58	1	371	1～ 9
67	2020	8	13 ～ 14	エアコンエア抜き作業のため、4尺脚立に上る途中、脚立が傾き高さ70cm位からドリルを胸に抱えた状態で転落し、胸骨を折った。	49	1	371	1～ 9
68	2020	9	14 ～ 15	会社倉庫で、材料などの片付けおよび準備中に材料につまずいて転倒し、体を支えるため右手を床に着けた際に強打し、右手首を打撲した。	30	2	529	10 ～ 29
69	2020	9	11 ～ 12	ゴルフ場太陽光発電システム設置工事現場で、ソーラーパネルの調整のため、はしごを登って屋根に乗り移ったとき、雨で屋根が濡れて滑りやすくなっていたためか、足を滑らせて約7m下の地面に、横に生えていた樹木の枝にぶつかりながら落ちた。その際、枝および地面で背中を打ち、第12胸椎椎体・腸骨を折り、臀部筋挫傷を負った。	30	2	415	1～ 9
70	2020	9	8 ～ 9	事務所の駐車場で車の上に積んであった脚立と仮設電柱を荷降ろしするときに、バランスを崩し車の上から墜落した。その際、地面で腰と右手を強打し、右手掌部に外傷および腰椎圧迫骨折を負った。	59	1	231	1～ 9
71	2020	9	14 ～ 15	事業所の資材置き場で、片付けのため廃材をグラインダー（長さ30cm、刃直径8cm、重さ約3kg）で切断中、グラインダーが作業服に接触し巻き込んだ際、左足首上に切傷を負った。	54	7	153	1～ 9
			9	穴掘建柱車を工事場所に据え付け降車した後、坂道で足を滑らせ、				10

72	2020	9	～ 10	左足甲が曲がったまま滑り降りて、足指が甲からズレて骨折した。	38	2	417	～ 29
73	2020	9	9 ～ 10	重力式擁壁のフーチング天端上（地上高さ約2.16m）で、型枠材の脱型作業中、バランスを崩し、墜落して、右脛骨を折った。	44	1	418	1～ 9
74	2020	9	～ 15	14 穴掘建柱車で、電柱穴を掘削作業中、隣接ブロック塀基礎部分の破 損防止で、当て木を設置して掘削を開始した際、回り始めたオー 15 ガーが当て木の方にずれ、右手小指を挟んで切断した。	47	7	142	1～ 9
75	2020	10	～ 15	14 抜柱箇所の後片付けを終え、次の場所へ移動する途中、足を滑らせ て左側に尻もちをついて転倒した。その際、左肩をぶつけた反動で 15 左側頭部を打って、頸椎捻挫を負った。	33	2	719	1～ 9
76	2020	10	～ 12	11 資材倉庫で、高さ2.4mの棚から資材を取るため、1m程度の脚立に 登って作業し、床に飛び下りた際、左足に体重が掛かり、左踵を骨 12 折した。	32	3	371	10 ～ 29
77	2020	10	7 ～ 8	車両通行ができないため徒歩で作業現場に向かっていたところ、朝 露の凍結により地面が滑りやすくなっていることに気付かず、足を 滑らせて転倒した。その際、左膝をひねって前十字靭帯断裂と半月 板損傷を負った。	45	2	417	1～ 9
78	2020	10	～ 18	17 会社駐車場で車両に乗り込もうと左足を乗せたとき、足下から激し い音がし、左足アキレス腱断裂を負った。	51	19	231	10 ～ 29
79	2020	10	～ 11	10 社宅の清掃中、玄関前のコンクリート部分で足を滑らせ、膝と右手 をついて右大菱形を骨折した。	65	2	417	30 ～ 49
80	2020	10	～ 11	10 倉庫で架台加工中、角材を電動グラインダーで切っているとき、角 材が堅くグラインダーの歯が跳ねて、左長母指伸筋腱断裂および左 11 基筋骨関節骨折を負った。	73	8	153	1～ 9

81	2020	10	14 ～ 15	保管用ボックスの上蓋を取り外していたところ、上蓋と保管ボックスの間に右手中指を挟んで骨折した。	48	7	611	～ 29
82	2020	10	14 ～ 15	業務のため国道を走行中、緩い左カーブに差し掛かった際、意識が無くなり、カーブを曲がり切れず、対向車線へ飛び出し、ガードレールに衝突した。このとき、外傷性頸部症候群を発症し、胸部挫傷を負った。	52	17	231	10 ～ 29
83	2020	10	16 ～ 17	住宅で、ソーラー配管工事中、ケーシングで囲われたソーラータンクに配管を取り付ける際、ケーシングの鋭利部分に右手が当たり、右手人差し指付け根に切傷を負った。	47	8	359	10 ～ 29
84	2020	10	15 ～ 16	休憩のため、足場から下りる際、滑り後ろ向きに落下し、頭部をアスファルトに打ち、頭部から出血した。	71	1	411	1～ 9
85	2020	10	11 ～ 12	2階建てのプレハブ事務所1階でセキュリティの工事中、積み上げられたコンクリートブロックと土砂が崩落してプレハブ事務所になだれ込み、倒壊したプレハブ事務所の下敷きとなり窒息のため死亡した。	42	5	418	1～ 9
86	2020	10	1 ～ 2	事業所構内で、車両に積んでいた抜柱済みの電柱を荷台から降ろすため、荷締めを外そうとしたとき、荷台のアオリ部分でバランスを崩して荷台から転落し、左鎖骨を折った。	49	1	221	100 ～ 299
87	2020	10	13 ～ 14	公道沿いの敷地で、地上設置型機器防水対策の作業中、機器内の高圧充電部に保護具未装着の状態に触れ、左手甲・左肩・左膝・左腸脛に電撃症（感電）を負った。	22	13	352	1～ 9
88	2020	10	10 ～ 11	建柱時、ポールを30cm程持ち上げて2人がかりで移動させていた際、ポールが滑ってBOX取付用の板が首と右肩に当たり、捻挫と打撲を負った。	27	6	352	10 ～ 29
			15	事務所外階段をヒール靴で下りているとき、下から4段目あたりの				1～

89	2020	10	16	階段につまずいて前向きに転倒し、両足をひねり、右足立方骨骨折傷、左足舟状骨骨折を負った。	38	1	413	9
90	2020	10	17 18	敷地内で、高所作業車から降りるときに、足を滑らせてバランスを崩し、足をひねって左足関節三角靭帯損傷を負った。	36	19	146	10 ～ 29
91	2020	11	8 9	会社の資材置き場片付け作業中、部材を別の場所に移動しているとき、左足で小石を踏んで足をひねり、関節外果骨折を負った。	62	19	417	10 ～ 29
92	2020	11	11 12	交番に立ち寄り帰るとき、後ずさりしたところ、段差につまずいて転倒し、右足首を骨折および靭帯損傷を負った。	57	2	418	30 ～ 49
93	2020	11	8 9	作業員2名が体調不良となり、PCR検査を受け陽性と判定され、新型コロナウイルス感染症を発症した。	24	90	911	1～ 9
94	2020	11	8 9	作業員2名が体調不良となり、PCR検査を受け陽性と判定され、新型コロナウイルス感染症を発症した。	35	90	911	1～ 9
95	2020	11	12 13	山中で、電柱点検後、下山する際、急斜面で滑り落ちた。その際、頭部、腰、右肋骨、右足首を負傷した。	64	1	711	50 ～ 99
96	2020	12	8 9	脚立を使用し、高さ220cmにある工事材料を取る際、バランスを崩し、足下90cmから転落した。このとき、胸椎圧迫骨折、左下腿挫傷を負った。	29	1	371	50 ～ 99
97	2020	12	16 17	敷地内で、荷物（タイヤ）運搬中、無理な体勢で作業を行った際、腰痛を発症した。	63	19	921	1～ 9
			12	工場で、幹線ラックの蓋（15kg）を取り外し、蓋を持ち移動中、足				1～

98	2020	12	～	下を取られ、体勢を崩し、キュービクルの基礎とラックの蓋に右手	25	2	419	9
			13	が挟まれ、右手小指に切創、骨折を負った。				
99	2020	12	～	倉庫外に照明器具を取り付ける際、はしごに登って作業をしていた	49	1	371	1～
			15	ところ、雨のため足を滑らせて落下し、右恥骨・左踵骨・左肘橈・ 仙骨・三角骨を折った。				9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。